

社会福祉法人 長久福社会

共同生活援助事業所(グループホーム)  
ひだまり

---

※令和8年2月27日 地域連携推進会議資料

# くらし・しごとと応援センターはるかぜ



# 様々な生活上の課題を持ちながらも地域で生活することを支える拠点づくり



## 自分らしい働き方を見つけるために

- 身近な地域で自分にあった働き方ができる
- 工賃のアップと経済的な自立
- どんな人でも、その人の望む働き方ができる  
(障がい、高齢、難病など)→バリアフリーや作業の構造化
- 自分にあったしごとが選べる(洗濯、レストラン、施設外、箱折など)

## 総合相談・地域づくり・人材育成

- あらゆるニーズに対応できるワンストップの相談支援
- 支援者のスキルアップ
- 当事者・ピアサポーターとの協働
- 加賀こころの病院、市各課、保健所や相談支援事業所、サービス提供事業所等との連携体制の整備
- 誰もが安心して暮らせる町づくり



## ～地域生活を支える拠点～



- 生活、集いの場づくり(居場所、生きがい、孤立しない)
- 当事者や地域の人たちが活躍できる場
- 医療や地域の関係機関と連携した支援体制
- 夜間・緊急時も含む包括的な支援
- 様々なニーズに応える(多機能型事業所による基盤づくり)



## 自分らしい暮らしの実現のために(体験や獲得)

- 自分らしい暮らし方を見つける
- 地域生活に必要な力を取り戻す・身につける支援
- 利用者が個々の状態や状況、ニーズに応じて、サービスを選べる



## 自分らしい暮らしを続けるために

- 慣れ親しんだ場所や人とのつながり、暮らしの継続
- 買物やお風呂などの暮らしを支えるサービスが受けられる
- 元気で暮らせる健康な身体作り
- ケアマネや地域の関係機関との連携



# 私たちが大切にしていること

---

○障がいのある方もない方も助け合いながら暮らせる地域づくり

♡ 同じ住民として助け合えるような関係づくり

○いろいろな方のいろいろな想いに寄り添った支援

♡ 「一人ひとり違う」かかわりを大切にしています

○若い方から高齢の方まで切れ目のないライフスタイルを応援

♡ 住み慣れた場所、なじみの仲間と共にいつまでも元気に暮らせる場所



# 共同生活援助(グループホーム)ひだまりとは

- 何らかの支援が必要な障がいのある方の住まいの場です
- お一人おひとりに必要な支援を行っています
- 日中はお仕事や事業所に通うなど、それぞれ活動しています

ひだまりでは・・・

- 夜間は職員不在にしていますが、夜間電話にて緊急時の対応をしています
- 土日は職員が見回り、体調の確認や生活の支援を行っています

# 共同生活援助(グループホーム)ひだまりの概要

	ひだまり I・II	ひだまり III・IV・V
所在地	石川県加賀市幸町2丁目60番地 	石川県加賀市幸町1丁目120番地1 
連絡先	0761-72-4545	
入居定員	14名(I:7名 II:7名)	14名(III:4名 IV:5名 V:5名)
職員	管理者1名 看護師1名以上 サービス管理責任者1名以上 世話人7人以上(利用者4名に対し、職員1名以上を配置)	

# 入居者状況(令和8年2月)

	男女	平均年齢	障がい種別	入居年数について
I	男性3名・女性4名	平均年齢53.5歳 最小年齢 30歳 最高年齢 72歳	知的障がい 精神障がい 発達障がい 身体障がい	平均入居年数11年 最短年数 3か月 最長年数 20年
II	男性5名・女性2名			
III	男性4名			
IV	男性5名			
V	女性5名			

## 入居に至った経路、きっかけ(一例)

例1	家族との関係が良くないため、離れて暮らすことで良好にしていくために入居
例2	退院後の生活に不安がある。職員のサポートを受けながら自立した生活を目指せるよう入居
例3	親亡きあと、ひとり暮らしができるか不安。自立した生活がおくれるようになるために入居

# 利用者の日中の過ごし方(例)

活動	内容
Aさん	<ul style="list-style-type: none"><li>・10時～16時・・・加賀こころの病院のデイケアですごす</li><li>・17時～18時・・・地域活動支援センターで夕ご飯を食べる</li><li>・18時以降・・・ひだまりでお風呂に入ったり、テレビを見たり、洗濯をしたりして過ごす</li></ul>
Bさん	<ul style="list-style-type: none"><li>・10時～16時・・・会社でお仕事</li><li>・16時半～18時・・・地域活動支援センターで友人と楽しむ</li><li>・18時以降・・・ひだまりで夕ご飯を食べる</li></ul>
Cさん	<ul style="list-style-type: none"><li>・10時～15時・・・就労継続支援B型でお仕事</li><li>・15時～16時・・・地域活動支援センターで夕ご飯を食べる</li><li>・16時以降・・・お買い物に行ったり、ひだまりで他の利用者さんと交流したりして過ごす</li></ul>
Dさん	<ul style="list-style-type: none"><li>・日中はパートのお仕事をかけもち</li><li>・夜間はひだまりでテレビなどを見て過ごす</li></ul>
Eさん	<ul style="list-style-type: none"><li>・10時～18時・・・地域活動支援センターの活動に参加</li></ul>

# お昼ごはん・夜ご飯の一例

---

1食280円(ごはん、みそ汁付き)※ごはんなし250円、大盛も同じ値段です！！



# 地域活動支援センターの活動



クリスマスにお茶会  
をしました 🎄

紅葉ドライブ 🚗  
楽しかったです！！



ステキなアート作品がいっぱい！



活動でたくさん作  
品を作っています

# 職員のある一日(例)

ひだまりの支援員や看護師が利用者さんの居室や活動場所などにお伺いし、お話を聞いたり、一緒に家事などを行ったりしながら体調の確認や困ったことなどの対応をしています。

また、ミーティングでは、利用者さん同士が自分たちの住まいのことについて話し合ったり決めたりしています。

時間	支援内容
10時～12時	ひだまりⅠ・Ⅱの見回り ・Aさんのお薬のセット ・Bさんと掃除を一緒にする
13時～15時	Cさんの受診同行 ・お体のこと、気持ちのことなど一緒にお伝えする ・診察内容を一緒に聞く
15時～16時	ひだまりⅢ・Ⅳ・Ⅴの見回り ・Dさんのお話を聞く
16時～17時	地域活動支援センターのご利用者さんへの支援 ・お仕事から帰ってきたEさんのご様子を確認する

時間	支援内容
10時～12時	ひだまりⅢ・Ⅳ・Ⅴの見回り ・Fさんと一緒に洗濯をする ・Gさんとお話をする
13時～15時	Hさんのケア会議に参加 ・日頃の生活のご様子をお伝えする ・今後の生活支援で必要なことを確認しあう
15時～17時	ひだまりⅠ・Ⅱの見回り ・Iさんのお話を聞く ・Jさんの体調を確認
17時～18時	ひだまりの利用者ミーティングに参加 ※月に1回行っている

# 事故などの報告（令和6年度）

---

○身体拘束・虐待報告・・・なし

○事故報告・・・8件

- ・お部屋での転倒によるけが
- ・夜間外出時の転倒によるけが⇒ご近所さんに助けていただきました💖
- ・凍結道路での転倒など

※事故が起きた場合には、利用者さんのけがなどの有無を確認し、必要に応じて受診同行、救急対応などを行っています。また、今後同じようなことが起こらないような対応策も検討しています。

# 地域の行事等への参加(地域との交流)

## ○地域の活動

- ・地蔵盆祭り・・・昨年度までは地蔵盆に出店、利用者と共に食品の販売を行った
- ・町内清掃・・・利用者と職員とで地域の方と交流しながら実施(年2回)



♡ 今後は、気軽に私たちの事業所のイベントに参加していただけたら嬉しいです

## ○避難訓練

- ・火災訓練・・・ひだまりⅠ・Ⅱ事業所内の訓練(年2回)
- ・地震訓練・・・シェイクアウト石川
- ・水害訓練・・・ひだまりⅢ・Ⅳ・Ⅴの利用者の訓練



♡ 今後は、災害時に備えて、地域の方と一緒に避難訓練などができたらこころ強いです

# 長久福祉会の想い



障がいのあるなしにかかわらず、すべての人が安心して住まえる地域にしていきたいという想いがあります。

この地域連携推進会議にご参加いただいた皆様から、少しずつ障がいのある方への理解を深めていただき、お互いに助けあえる地域にしていけたらと思っております。

利用者さんにも職員にも気軽に声をかけていただけたら嬉しいです。

ここからは、ざっくばらんに

---

意見交換・情報交換

感想・質問など

